

【案件概要】

カベラマイド県オドンガイ小学校における教室棟建設計画

1. 計画の概要

被供与団体	カベラマイド県政府
供与額	78,432米ドル
署名者	オラボロ・エミー・エジユク(副主席行政官)
計画名	カベラマイド県オドンガイ小学校における教室棟建設計画
実施地	カベラマイド県カラキ準郡(ウガンダ東部)
供与内容	教室棟, トイレ棟2棟, 家具
贈与契約署名日	2017年3月7日

カベラマイド県カラキ準郡に所在するオドンガイ小学校は、2002年に設立された政府支援学校です。2016年現在、小学1年生から7年生までの生徒863人(男子403人、女子460人)が通っています。同校では増加する生徒に対し各学年に教室が1室しかなく、慢性的な教室不足となっています。最も多い小学1年生のクラスでは、1教室を182人の生徒が使用しており、さらに家具がないため床に座って授業を受けています(政府推奨は1教室に対し40人)。他の学年においても、1つの3人掛机を4から5人の生徒が共有しており、極めて劣悪な学習環境にあります。また、同校には生徒用トイレが2棟ありますが、ほぼ満杯に近く、1基あたり約85人の生徒が使用しており非常に混雑しています(政府推奨は1基あたり40人)。本計画では、新たな教室棟及びトイレ棟を建設し家具を整備することにより、863人の生徒が裨益します。

2. 贈与契約署名式

2017年3月7日、在ウガンダ日本国大使館において、中村温臨時代理大使とオラボロ・エミー・エジユク副主席行政官の間で贈与契約が署名されました。[プレスリリース\(英語\)](#)

